

保護者様

御前崎市立白羽小学校長

2学期を振り返ってのアンケートについて（報告）

御多用のところ、2学期を振り返ってのアンケートに御協力ありがとうございました。下記のとおり、結果を報告します。アンケート結果を基に今後の教育活動の中で「A:とてもあてはまる」と答える児童を増やすための手立てをうち、子どもたちが健やかに成長し、主体的に行動できるようになるように尽力していきます。今後とも御理解、御協力をお願い致します。

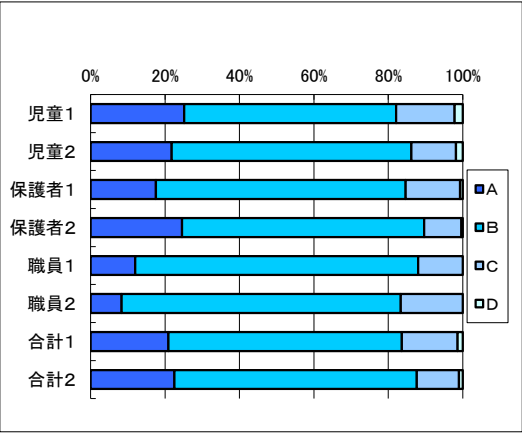
記

2学期を振り返ってのアンケート

2学期アンケート A:とてもあてはまる、B:すこしあてはまる、C:あまりあてはまらない、D:ほとんどあてはまらない

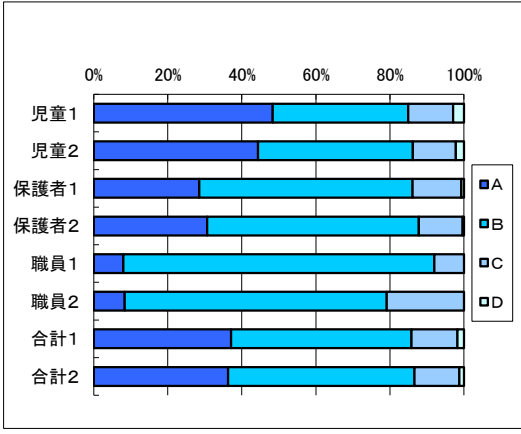
1 気づき考えたことを行動していますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	69	156	43	6	25.2%
児童2	60	177	33	5	21.8%
保護者1	48	184	40	2	17.5%
保護者2	66	175	27	1	24.5%
職員1	3	19	3	0	12.0%
職員2	2	18	4	0	8.3%
合計1	120	359	86	8	20.9%
合計2	128	370	64	6	22.5%



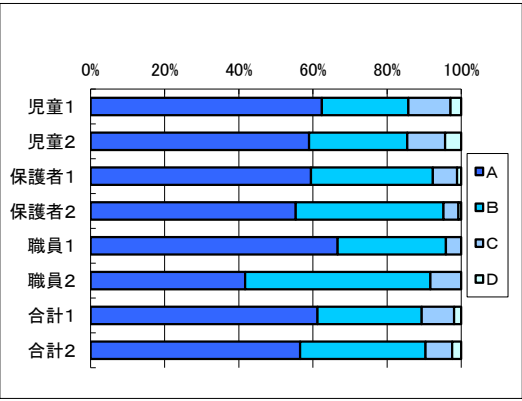
2 自分がされていやなことはしない、言わない。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	132	100	33	8	48.4%
児童2	122	115	32	6	44.4%
保護者1	78	158	36	2	28.5%
保護者2	83	155	32	1	30.6%
職員1	2	21	2	0	8.0%
職員2	2	17	5	0	8.3%
合計1	212	279	71	10	37.1%
合計2	207	287	69	7	36.3%



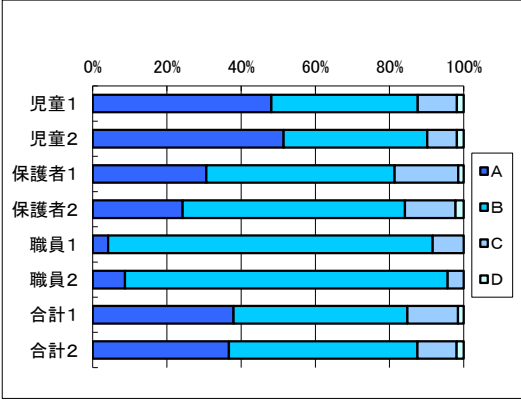
3 学校は楽しいですか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	171	64	31	8	62.4%
児童2	162	73	28	12	58.9%
保護者1	163	90	18	3	59.5%
保護者2	150	108	11	2	55.4%
職員1	16	7	1	0	66.7%
職員2	10	12	2	0	41.7%
合計1	350	161	50	11	61.2%
合計2	322	193	41	14	56.5%



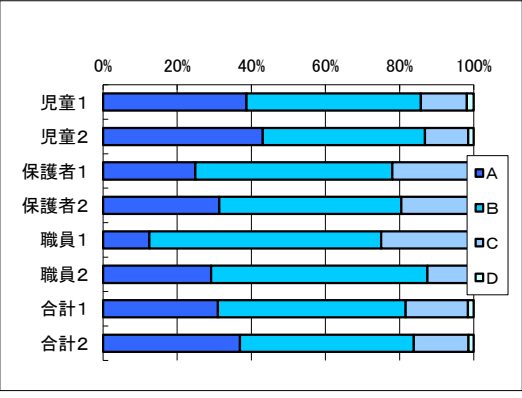
4 授業はわかっていますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	132	108	29	5	48.2%
児童2	141	106	22	5	51.5%
保護者1	84	139	47	4	30.7%
保護者2	66	163	37	6	24.3%
職員1	1	21	2	0	4.2%
職員2	2	20	1	0	8.7%
合計1	217	268	78	9	37.9%
合計2	209	289	60	11	36.7%



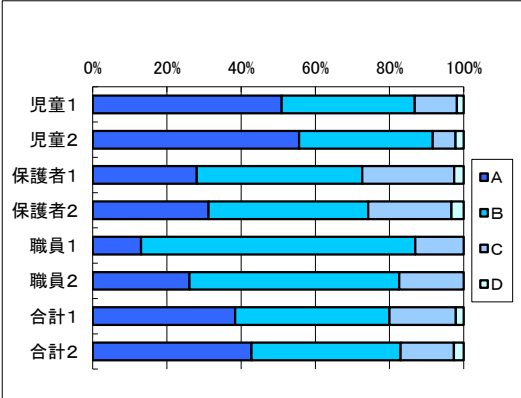
5 授業に主体的に取り組んでいますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	106	129	34	5	38.7%
児童2	118	120	32	4	43.1%
保護者1	68	145	56	4	24.9%
保護者2	85	133	49	4	31.4%
職員1	3	15	6	0	12.5%
職員2	7	14	3	0	29.2%
合計1	177	289	96	9	31.0%
合計2	210	267	84	8	36.9%



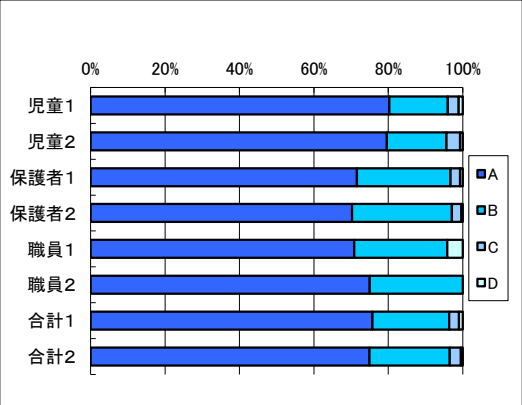
6 家庭学習に自分から取り組んでいますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	139	98	31	5	50.9%
児童2	153	99	17	6	55.6%
保護者1	77	122	68	7	28.1%
保護者2	85	117	61	9	31.3%
職員1	3	17	3	0	13.0%
職員2	6	13	4	0	26.1%
合計1	219	237	102	12	38.4%
合計2	244	229	82	15	42.8%



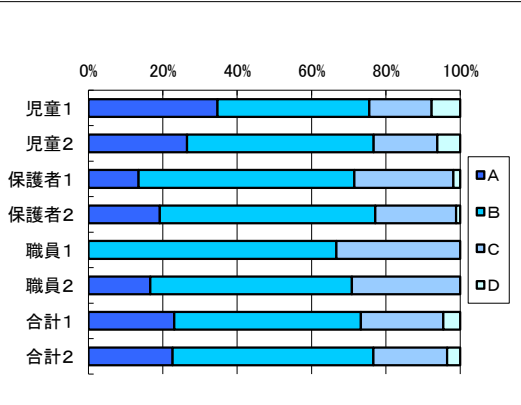
7 みんなで何かをするのは楽しいですか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	220	43	8	3	80.3%
児童2	219	44	10	2	79.6%
保護者1	196	69	7	2	71.5%
保護者2	191	73	7	1	70.2%
職員1	17	6	0	1	70.8%
職員2	18	6	0	0	75.0%
合計1	433	118	15	6	75.7%
合計2	428	123	17	3	75.0%



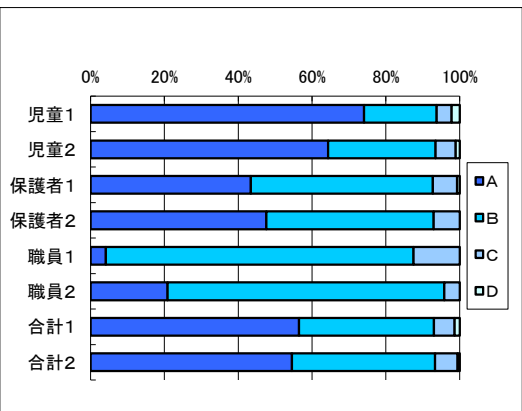
8 自分のよさに気づいていますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	95	112	46	21	34.7%
児童2	73	138	47	17	26.5%
保護者1	37	159	73	5	13.5%
保護者2	52	157	59	3	19.2%
職員1	0	16	8	0	0.0%
職員2	4	13	7	0	16.7%
合計1	132	287	127	26	23.1%
合計2	129	308	113	20	22.6%



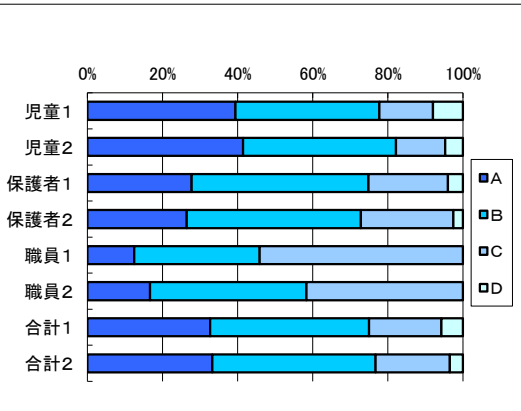
9 友達のよさに気づいていますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	203	54	11	6	74.1%
児童2	177	80	15	3	64.4%
保護者1	119	135	18	2	43.4%
保護者2	129	123	19	0	47.6%
職員1	1	20	3	0	4.2%
職員2	5	18	1	0	20.8%
合計1	323	209	32	8	56.5%
合計2	311	221	35	3	54.6%



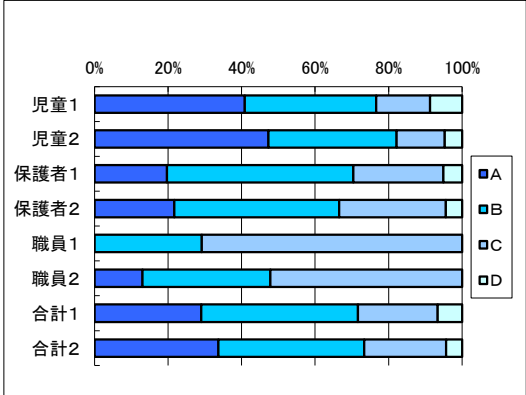
10 学校で、すすんであいさつをしていますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	108	105	39	22	39.4%
児童2	114	112	36	13	41.5%
保護者1	76	129	58	11	27.7%
保護者2	72	126	67	7	26.5%
職員1	3	8	13	0	12.5%
職員2	4	10	10	0	16.7%
合計1	187	242	110	33	32.7%
合計2	190	248	113	20	33.3%



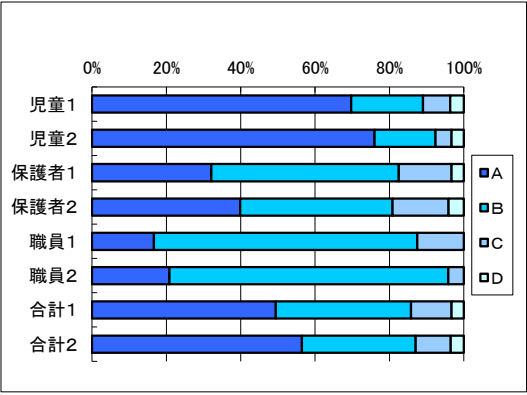
11 家や地域で、すすんであいさつをしていますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	112	98	40	24	40.9%
児童2	130	96	36	13	47.3%
保護者1	54	139	67	14	19.7%
保護者2	59	122	79	12	21.7%
職員1	0	7	17	0	0.0%
職員2	3	8	12	0	13.0%
合計1	166	244	124	38	29.0%
合計2	192	226	127	25	33.7%



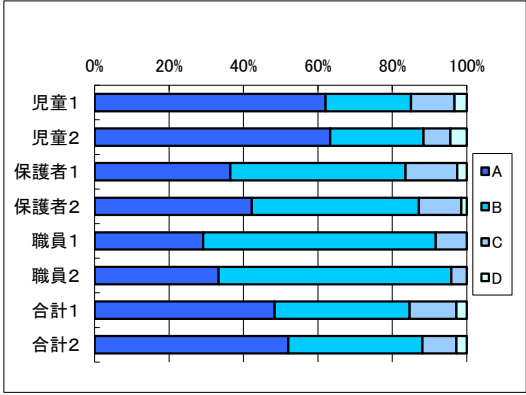
12 学校に相談できる友達がいますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	191	53	20	10	69.7%
児童2	209	45	12	9	76.0%
保護者1	88	138	39	9	32.1%
保護者2	108	111	41	11	39.9%
職員1	4	17	3	0	16.7%
職員2	5	18	1	0	20.8%
合計1	283	208	62	19	49.5%
合計2	322	174	54	20	56.5%



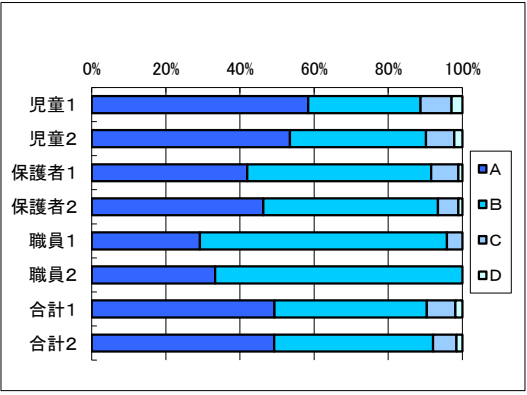
13 学校に相談できる先生がいますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	170	63	32	9	62.0%
児童2	174	69	20	12	63.3%
保護者1	100	129	38	7	36.5%
保護者2	115	122	31	4	42.3%
職員1	7	15	2	0	29.2%
職員2	8	15	1	0	33.3%
合計1	277	207	72	16	48.4%
合計2	297	206	52	16	52.0%



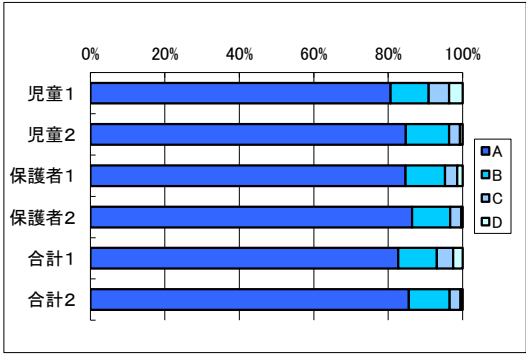
14 白羽小学校の授業や行事などの学校生活に満足していますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	160	83	23	8	58.4%
児童2	147	101	21	6	53.5%
保護者1	115	136	20	3	42.0%
保護者2	126	128	15	3	46.3%
職員1	7	16	1	0	29.2%
職員2	8	16	0	0	33.3%
合計1	282	235	44	11	49.3%
合計2	281	245	36	9	49.2%



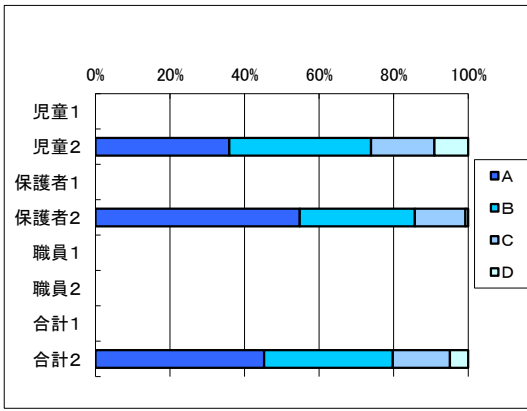
15 朝食を毎日食べていますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1	221	28	15	10	80.7%
児童2	233	32	8	2	84.7%
保護者1	232	29	9	4	84.7%
保護者2	235	28	8	1	86.4%
合計1	453	57	24	14	82.7%
合計2	468	60	16	3	85.6%



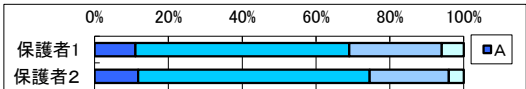
16 毎日(平日)同じくらいの時刻に寝ていますか。

	A	B	C	D	Aの割合
児童1					#####
児童2	99	105	47	25	35.9%
保護者1					#####
保護者2	149	84	37	2	54.8%
職員1					#####
職員2					#####
合計1	0	0	0	0	#####
合計2	248	189	84	27	45.3%



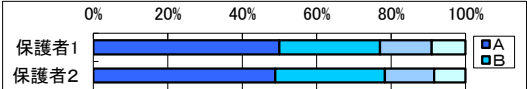
17 スクラムファイブ宣言を御家庭で積極的に取り組んでいますか。

	A	B	C	D	Aの割合
保護者1	30	157	68	16	11.1%
保護者2	32	170	58	11	11.8%



18 スクラムカレンダーを活用していますか。

	A	B	C	D	Aの割合
保護者1	137	74	38	25	50.0%
保護者2	133	80	36	23	48.9%



アンケート結果の考察(番号はアンケート項目番号)		
番号	結果から読み取れること	今後取り組んでいくこと
1	「 気づき 考え 行動する力 」 ・「気づき考えたことを行動していますか」を「とてもあてはまる」と答えた児童21.8%、保護者24.5%で、1学期に比べ児童は3.4%減り、保護者は7%増えている。対話形式での浜の子発表会での児童の姿から、保護者の数値が増えているのではないかと。児童の中で「気づき 考え 行動する」という言葉が浸透し、いろいろな場面で「気づき 考え 行動する姿」が見られている。工夫のある委員会活動・係活動が展開されている。しかし、一人では気づいていても行動できなかったり、人と違うと行動できない児童もいることは課題である。縦割り活動などで、進んで行動し下級生に関わっている高学年ほど、この数値が低くなっていることから、頑張っているも自信をもってA評価をつけない児童もいるのではないかとと思われる。	「 授業で主体性の育成 」「 子どもに任ず場の設定 」「 勇気づけのボイスシャワー 」 ・鳴門教育大学の久我教授から「個の主体性を育成する場合は、授業である。」と御指導を受けました。今、「主体的・対話的で深い学び」の授業が求められている。そのような授業になるように、授業に力を入れていきます。 ・係活動や委員会活動、行事などで、子どものアイデアを生かして活動を作り出したり、子ども自らが運営したりする場を設定します。 ・「子どもと向き合う時間」を大切に、子どもたちのよさや成長、頑張りをポジティブフォーカスして、小さなことでも「勇気づけのボイスシャワー」をかけ、価値づけます。特に、「気づき考えたことを行動」する姿を、具体的に価値づけます。ぜひ、御家庭でもお子さんの小さな成長や頑張りで、「勇気づけのボイスシャワー」をかけ価値づけていきましょう。
3 12 13 14	「 学校は楽しい 」「 学校に満足 」「 信頼できる友達・先生 」 ・「学校は楽しい」「学校に満足」を「とてもあてはまる」と答えている児童は、各々58.9%、53.5%で、2項目とも1学期よりも数値が低くなっている。算数科の授業を核に教員は授業に力を入れ、昨年度までよりも「友達の名前や考え」や、「算数用語」・「既習事項」が入った発表が増えてきています。みんなで考えを深めたり、問題を解決したりする姿が増えている。そんな姿を「楽しい」と感じることができるようになれば、この2項目や「信頼できる先生」の数値も高くなるとと思われる。 ・「信頼できる友達がいる」を「とてもあてはまる」と答えている児童は、1学期よりも6.3%増え76.0%だった。授業や生活・行事などをみんなでつくりあげてきたことで、人間関係がより柔らかなものになっていると考える。	「 みんなで解決する楽しさ 」「 価値づけ 」「 子どもの自主性を生かした活動 」 ・日々の授業を大切に、授業でみんなで考えを深めたり、解決したりする楽しさを味わわせていきます。 ・「みんなで考えを深めている姿」「問題を解決する姿」「できないことができる姿」などを勇気づけのボイスシャワーをかけて価値づけていきます。 ・体育委員会が「全校鬼ごっこ」を、図書委員会が「読書郵便」のイベントを計画し、運営し学校のみんで楽しみました。このように委員会や係などで、子どもの自主性を生かした活動をつくりだしていきます。
2 12	「 自分がされていやなことはしない 」「 信頼できる友達 」 ・「自分がされていやなことはしない」については、6割程度の児童がA評価だが、保護者や教員は3割以下にとどまっている。しかし、AB評価だと、児童も大人も8割を超える。大人の見方が厳しく児童の見方が甘いのかかもしれないが、児童が自分の行動を客観的に見ることができていないとも考えられる。また、「信頼できる友達がいる」についても、7割程度の児童がA評価なのに、大人は3割以下である。そして、AB評価になると児童も大人も8割を超える。これは、大人が、児童の友人関係を把握しきれていないため、自信を持って「信頼できる友達がいる」と思えないのかもしれない。	「 全校道徳の継続 」「 大人と子供のコミュニケーション 」 ・いやなことをしない児童が8割を超えているのは、年度の始めに全校道徳でいじめについて考えたことが生かされていると思われるので、来年度も実施をします。 ・保護者も教師も、子どもたちと友達について語り合う機会をたくさん持ちたいです。そして、信頼できる友達がいないという子を把握し、相談に乗るよう心がけます。
4 5 6	「 授業がわかる・主体的に取り組んでいる 」「 家庭学習に主体的に取り組んでいる 」 ・児童のA評価43～55%保護者24～31%職員9～29%で1学期に比べておおむね増えている。AB評価も全体に増えている。 ・「家庭学習」は職員が4%減っている。A評価が増えAB評価が減っていることから、家庭学習への取り組み方に差が出てきていると思われる。学年によって、AB評価の割合に差が見られる。家庭学習への職員の共通理解や家庭の協力と呼び掛けること(家庭学習の見届けや声かけなど)が必要だと思われる。	「 主体的に取り組む姿 」「 家庭学習への取組 」 ・「主体的に授業に取り組むとはどんな姿なのか」を職員で研修し考えていくことで、具体的な姿として子どもたちと共通理解して授業に取り組んでいきます。 ・家庭学習への取り組み方について職員が共通理解したり、保護者の協力を得たりしながら、子どもたちが自分のためになる学習をしていくことができるようにします。「がんばったら褒めてもらった。」「じっくりやったら分かるようになってうれしかった。」と思えるような家庭学習を目指します。
7 8 9	「 みんなで何かをするのは楽しい 」「 自分のよさに気づく 」「 友達のよさに気づく 」 ・「みんなで何かをするのは楽しい」は、Aの割合が、児童が－0.7%、保護者－1.3%と微妙ながら減っている。これは運動会后、みんなで取り組むイベントがなかったからだと考えられる。 ・「自分のよさ」「友達のよさ」は児童のAの割合が、各々－8.9%、－9.7%減っている。自分のよさは、Aの割合が26.5%、AB合わせると76.7%ということから、Aをつけるのが恥ずかしいという思いや、自信をもってAをつけづらいのだろう。 また、友達のよさの数値が下がっているのは、友達に慣れてきたことで、その子のよさとしてではなく、その子の当たり前のことと児童がとらえていると考えられる。	「 活動の充実 」「 広める 」 ・教師の投げかけで、学年関係なく遊べる機会を増やし、グループ活動を充実していくようにします。 ・子どものかがやきを、屋の放送で全校に広め「～さんってこんな素敵なおところがあるんだね。」という気持ちを広められるようにします。
10 11	「 学校ですすんであいさつ 」「 家や地域ですすんであいさつ 」 ・児童は、学校でも家や地域でも、A評価が少しだが増えている。学校よりも、地域であいさつをすることに自信がある児童が、わずかだが多く見られる。「あさしおごはん」を意識して取り組んできている結果だとも考えられるが、Aをつけれない児童の中には、あいさつをする気まづさを持っている児童もいるのではないかと考えられる。	「 呼びかける 」 ・「あいさつをすると気持ちがいい」「あいさつを返してもらったら、うれしかった」という思いを子どもたちが持てるように、学校で声をかけ続けます。家庭でも、子どもが「おはよう」「ただいま」等言ったら、意識して返すように懇談会でも話題にしていきます。 ・児童が、大きな声でのあいさつに恥ずかしさを持っている場合は、会釈でも気持ちが伝わることを教えます。
15 16	「 基本的生活習慣の定着 」 ・朝食欠食の児童がいる。就寝時刻が遅いため、起床時刻が遅くなり、朝、食欲がわかず朝食を欠食する児童がいるのかもしれないと考えられる。 ・就寝時刻が決まっている児童が少ない。習い事等で一定にならないことや、ゲームやメディアの使用も理由として考えられる。	「 実態把握 」「 早寝・早起き・朝ごはん 」 ・実態を把握するために、生活習慣についてのアンケートを実施します。 ・アンケートをもとに、基本的生活習慣の必要性や健康への影響などについて継続的に指導していきます。 ・生活リズムチェックカードを実施し、自分の生活リズムを振り返り、目標を立て、改善に取り組めるようにします。
17 18	「 スクラムファイブ宣言 」 ・積極的に取り組んでいる御家庭は約10%にとどまった。項目ごとに何ができて何ができていないのかを検証する必要がある。 「 スクラムカレンダー 」 ・スクラムカレンダーのよさは広まってきてはいるが、さらに広報が必要である。	「 スクラムファイブ宣言 」 ・PTA活動の重点として、具体的な取組を行う。保護者にもPTA総会や参観・懇談会の折りに「スクラム宣言」が周知できるようにします。 「 スクラムカレンダー 」 ・PTA総会・入学式や参観・懇談会でも紹介し、活用を呼びかけていきます。

よさを見つけよう宝さがしの目かけよう大人から子どもへの勇気づけのボイスシャワー



気づき 考え 行動する子

「 自分から みんなへ 」

白羽小

検索

→ ホームページでも公開しています。